



とちぎプランティア  
NPOセンター

ぽ・ぽ・ら

平成29年度事業報告書

# 目 次

はじめに

主な実施事業写真 .....	1
----------------	---

I 平成 29 年度の重点事項への取組状況.....	2
----------------------------	---

II 具体的な事業 .....	2
-----------------	---

II-1 施設等管理業務 .....	2
--------------------	---

(1) 貸室利用申込み期間の変更

(2) ほぼら外壁の改修工事

(3) 施設・設備等利用受付

(4) 利用団体の登録業務

(5) メールボックス及びロッカーの管理運営

II-2 情報収集・提供等業務.....	3
----------------------	---

(1) センター情報誌・事業報告書の発行

(2) ホームページ・SNS の充実（データベース有効活用/ブログ、フェイスブック等活用）

(3) メールマガジンの作成及び提供（隔週）

(4) 分野別団体情報の収集提供

(5) 社会貢献活動関連文献・資料の収集、分類、貸出

(6) イベント・助成金等情報の収集・発信・整理（ホームページ）

II-3 相談・コーディネート業務.....	4
------------------------	---

(1) 運営スタッフによる相談・コーディネート

(2) 専門家による相談コーディネート

II-4 研修・調査研究業務.....	6
---------------------	---

(1) NPO マネジメントセミナーの開催（資料編 P15 参照）

(2) ボランティア・NPO・協働講座の開催（講師派遣等）

(3) 若年層の社会参加を促進する方策の検討

(4) NPO、企業、行政の協働に関する調査研究

(5) コミュニティづくりに関する調査研究

(6) 運営スタッフの県内外研修

II-5 交流・ネットワーク推進業務.....	10
-------------------------	----

(1) 中間支援センター連携推進会議・スタッフ研修会の開催、県内中間支援センターへの訪問

(2) 中間支援センター未設置市町への支援

(3) 他県の中間支援センターとの交流

(4) とちぎ協働推進研究会の開催（資料編 P16～17 参照）

(5) テーマ別ミニサロンの開催（資料編 P18～20 参照）

(6) 職員派遣

(7) イベント等への参加による広報・宣伝活動（理解啓発促進イベント）

II-6 その他.....	14
---------------	----

(1) 寄付文化醸成のための活動への協力

(2) 災害時初動対応の検討

## <資料編>

NPO マネジメントセミナー.....	15
---------------------	----

とちぎ協働推進研究会.....	16
-----------------	----

テーマ別ミニサロン.....	18
----------------	----

## はじめに

本報告書は、栃木県による「とちぎボランティア NPO センター（愛称ぼ・ぽ・ら）」の管理運営事業を、とちぎ協働デザインリーグが受託し、実績として取りまとめたものです。

『共助社会に向けてつなぐ・育てる・高める』をテーマに、県内における社会貢献活動について、「すそ野を広げる」、「厚みを増す」、「創造性を高める」の3つの側面で実現していくことを活動の目標に据え、ぼ・ぽ・らの基本的な機能を高めるべく取り組んだ内容について、その概要を報告します。

まず、「情報収集・提供等業務」では、センター事業報告書、復刊した情報誌、ホームページ、メールマガジン（ぼ・ぽ・ら通信）等を通じて、県内を中心とした情報の受発信を行った。若者の社会貢献活動を推進していく上でブログやフェイスブックなどにも注力した。

「相談・コーディネート業務」では、専門家による会計税務相談会2回、NPO会計基礎講座3回を開催した。NPOの会計担当者の悩みを共有し解決できる場として、継続開催のニーズもあるため、これに応えていく必要がある。

「研修・調査研究業務」では、NPOマネジメントセミナーにおいて、NPOにとって欠かせないボランティアコーディネーションの能力を高めることをテーマにしたセミナーを実施し、ボランティアの力をより効果的に団体運営や地域活動に活かすポイントの習得が行われた。他に、ボランティア・NPO・協働講座（講師派遣等）6回、県インターン研修生の研修、NPO・企業・行政の協働に関する調査研究、コミュニティづくりに関する調査研究などを実施した。

「交流・ネットワーク推進業務」では、中間支援センター連携推進会議・スタッフ研修会及び中間支援センター訪問として、責任者会議、新人スタッフ研修会、及び県内2市、県外2か所の中間支援センター訪問を行った。また、未設置1市へのセンター開設に向けた支援を行った。

県内の経済団体、マスコミ、社会貢献活動団体、県内市町中間支援センターなど、異業種分野の方々が一堂に会するプラットフォームと位置づく「とちぎ協働推進研究会」は3回開催した。今年度から県の制度として立ち上った地域協働推進員の方々にも参加を呼びかけ、協働の現場での取組に学び考えるという方針の下、うち2回は実践者から話を伺う場とし、参加者とともに、より効果的、創造的な協働のあり方について検討を行った。

3年目を迎えた「テーマ別ミニサロン」は4回実施した。この事業は、同じ活動テーマをもつ団体同士が気軽に集まれる場を設けるという意図で、今年度は「自然からもらう遊びのヒント」、「絶滅危惧種カワガキ再生」、「婚活から見る社会課題」、「地域創生と人づくり」と多様なテーマである。NPO、行政、企業関係者等の有効な交流の場となった。

とちぎボランティアNPOセンターぼ・ぽ・らが、県内の社会貢献活動を推進していく上で、ひとつの拠点としてその機能を充分に発揮できるよう、皆様方のご指導、ご支援のほどを今後ともよろしくお願い申し上げます。

平成30年3月

とちぎ協働デザインリーグ  
理事長 三橋 伸夫

## 主な実施事業写真



### とちぎ協働推進研究会

NPO・地域・企業・行政等、多様な主体の協働の推進に寄与することを目的としています。経済団体、メディア、市民活動支援センター等をメンバーとし、ネットワーク強化に努めます。



### NPO マネジメント強化プログラム

NPO が活動を継続し、ミッションを実現するために、マネジメント力を高めることを目的としています。事業プラン作成、プレゼンテーション、助成金の申請など、実践的な内容です。



### 講師派遣等

地域や NPO、行政等からの要請を受け、ボランティアや NPO について理解を深めるための入門講座等に講師を派遣しています。



### 中間支援センタースタッフ研修会

県内中間支援センター間の情報共有、連携強化を図るため、現場で抱えている課題解決に向けて互いに学び合い、より良い支援につなげることを目的としています。



### テーマ別ミニサロン

地域の課題について共通するテーマのもと、県内 NPO 等が集い、交流及び意見交換を通じて、お互いに活動を高め合うことを目的としています。

## I 平成 29 年度の重点事項への取組状況

### (1) 県内中間支援センターへの支援、市町中間支援センター設置の促進

- ① 中間支援センター間の連携・協働、職員研修、情報提供
  - II-5 (1) 中間支援センター連携推進会議・スタッフ研修・県内中間支援センターへの訪問・・・P10、11
- ② 新設（予定）中間支援センターへの支援（検討段階からの支援含む）
  - II-5 (2) 中間支援センター未設置市町への支援・・・・・・・・・・・・P12

### (2) 多様な主体（団体も含む）間の連携・協力体制の強化

- ① NPO、ボランティア団体、企業、経済団体、社会福祉協議会、コミュニティ等組織間の連携・協力体制の強化
- ② 各県域団体等と市町中間支援センターとの連携・協力体制の強化
  - II-5 (4) とちぎ協働推進研究会の開催・・・・・・・・P12、16、17

### (3) 社会貢献活動に係わる団体、人材の育成

- ① 団体をマネジメントする人材の育成
  - II-4 (1) NPO マネジメントセミナーの開催・・・・・・・・P6、15
  - II-4 (2) ボランティア・NPO・協働講座の開催（講師派遣等）・・・・・・・・P7、8
  - II-4 (3) 若者層の社会参加を促進する方策の検討・・・・・・・・P8
- ② 人材情報の関係機関相互での共有
  - II-5 (5) テーマ別ミニサロンの開催・・・・・・・・P13、18~20

### (4) 社会貢献活動の全国動向に関する情報の収集・発信

- ① 参考事例及び先進事例、他県センター等の情報収集等
  - II-4 (6) 運営スタッフの県内外研修・・・・・・・・P10
- ② 収集情報の県内へのテーマ別発信
  - II-2 (1) ~ (6) センター情報誌・事業報告書、HP、SNS、メルマガ等・・・・P3、4
  - II-5 (1) 中間支援センター連携推進会議・スタッフ研修・県内中間支援センターへの訪問・・・P10、11

## II 具体的な事業

( ) …前年度の件数 以下同様の表記

### II-1 施設等管理業務

#### (1) 貸室利用申込み期間の変更

平成 29 年 10 月 1 日から、貸室利用申込み期間を、3か月前から 6 か月前に変更することにより、登録団体の利便性の向上、利用促進を図った。

#### (2) ばばら外壁の改修工事（経営管理部管財課実施）

工期：平成 29 年 11 月 8 日(水)～平成 30 年 3 月 22 日(木)

内容：とちぎボランティア NPO センター建物内において、雨風の影響により雨漏り浸水が発生していたため、外壁改修工事が実施された。



### (3) 施設・設備等利用受付

- ▶ 来館者数： 18,003 名 (18,910)
- ▶ 研修室利用者数： 5,051 名 (5,717)
- ▶ 研修室利用件数： 785 件 (833)
- ▶ 作業室利用件数： 129 件 (181)
- ▶ パソコン利用件数： 57 件 (72)



### (4) 利用団体の登録業務

- ▶ センター利用登録団体： 395 団体 (412)

### (5) メールボックス及びロッカーの管理運営

- 7月にメールボックス及びロッカー利用についての更新（継続、変更）確認を実施した。
- ▶ メールボックス利用登録数： 25 件 (28)
  - ▶ ロッカー利用登録数： 47 件 (52)

## ■平成 29 年度センター利用状況

図表1：とちぎボランティアNPOセンター来館者数(月別)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成 29 年度	1,504	1,478	1,582	1,906	1,336	1,580	1,372	1,634	1,406	1,291	1,228	1,686	18,003
平成 28 年度	1,492	1,562	1,859	2,163	1,674	1,692	1,762	1,356	1,290	1,290	1,125	1,645	18,910
平成 27 年度	1,370	1,547	1,389	1,696	1,161	1,418	1,146	1,129	1,131	1,254	1,112	1,750	16,103

## II-2 情報収集・提供等業務

県内外の先進事例等を収集し、ホームページやメルマガで発信を行うほか、ブログや SNS を活用し、タイムリーな情報発信の充実を図った。

### (1) センター情報誌・事業報告書の発行

#### ①情報誌の発行

栃木県民及び県内 NPO・ボランティア団体、県内外関係団体に向けて、社会貢献活動や協働の情報提供を行い、市民活動の場としての「ぼ・ぼ・ら」を継続的に告知する。「ぼ・ぼ・ら」をより身近な存在に捉えてもらうため、分かりやすい誌面構成及び活動の発展に寄与する内容構成に努めた。

- ▶ 発行頻度：年2回、体裁：A4 カラー8ページ、発行部数：3,000 部
- ▶ 主な配布先：県内 NPO 法人、登録団体、県内外中間支援センター、市町担当課、関係団体など

#### ②事業報告書の発行

- ▶ 発行頻度：年1回、体裁：A4 一部カラー20ページ、発行部数：300 部
- ▶ 主な配布先：県内外中間支援センター、市町 NPO 担当課、関係団体など

### (2) ホームページ・SNS の充実（データベース有効活用/ブログ、フェイスブック等活用）

ホームページや SNS を活用し、災害関連情報、各団体イベント情報、助成金情報など、より新しい情報発信に努めた。

- ▶ ホームページ閲覧数： 15,872 件 (27,571)
- ▶ データベース登録団体数： 588 団体 (577)
- ▶ データベース個人登録数： 9 人 (9)
- ▶ ブログ：投稿件数：34 件(51)、訪問者数 4,816 人(5,679)、ページビュー数 72,287(62,650)
- ▶ フェイスブック：投稿件数 60 件(55)、「いいね」493 人(409)、リーチ数 18,864 人(14,337)

### (3) メールマガジンの作成及び提供（隔週）

ボランティア・NPOなど、社会貢献活動についての理解促進と活動参加へのきっかけづくりを行うため、メールマガジン「ぼ・ぼ・ら通信」を月2回配信し、県内外のイベント情報や国・県の話題、各種助成金情報等を広く多くの方に提供した（No.349～No.372）。

- ▶ 登録者数：1,297名（1,284）

### (4) 分野別団体情報の収集提供

新聞に掲載されている、栃木県内の社会貢献活動団体についての記事を分野別に収集し、他の団体情報やNPO法人定款・事業報告と合わせて配架することで、栃木県内のボランティアやNPOの情報提供の充実を図った。

### (5) 社会貢献活動関連文献・資料の収集、分類、貸出

- ▶ 所蔵図書：1,707点（1,687）
- ▶ 新規図書購入：14点（27）
- ▶ 寄贈図書：6点（0）
- ▶ 貸出件数：15件（8）

### (6) イベント・助成金等情報の収集・発信・整理（ホームページ）

- ▶ イベント情報掲載件数：597件（543）
- ▶ ボランティア情報掲載件数：29件（13）
- ▶ 助成金情報掲載件数：140件（102）

## II-3 相談・コーディネート業務

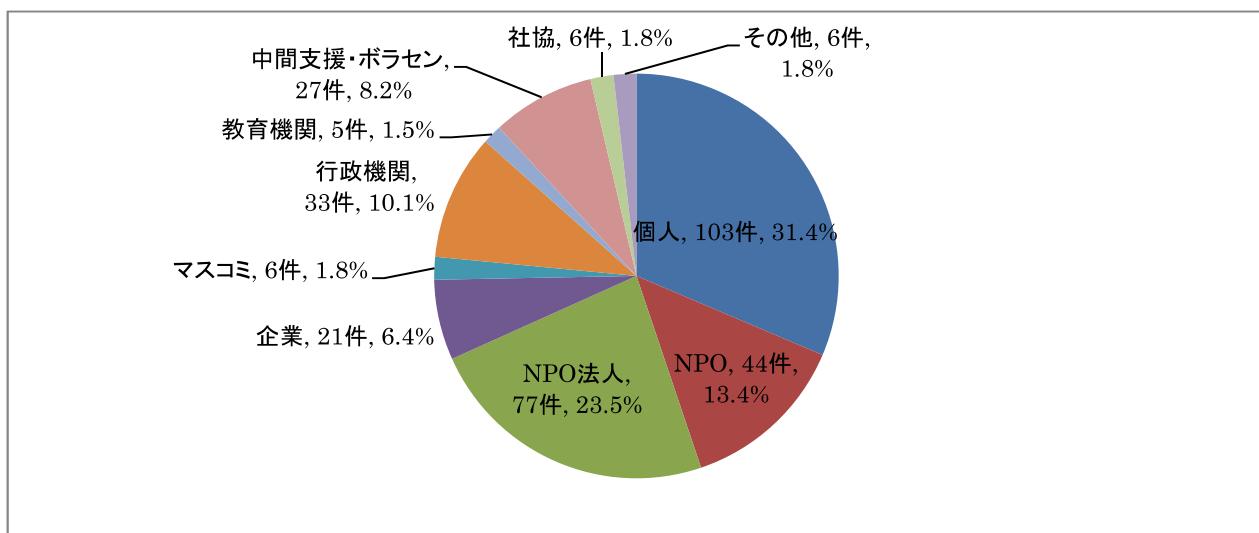
運営スタッフ・専門家による相談・コーディネートの充実を図った。

### (1) 運営スタッフによる相談・コーディネート

相談対応のための情報の収集・整理を進め、スタッフの対応能力向上に努めた。また、個人情報の保護については、細心の注意を払っている。

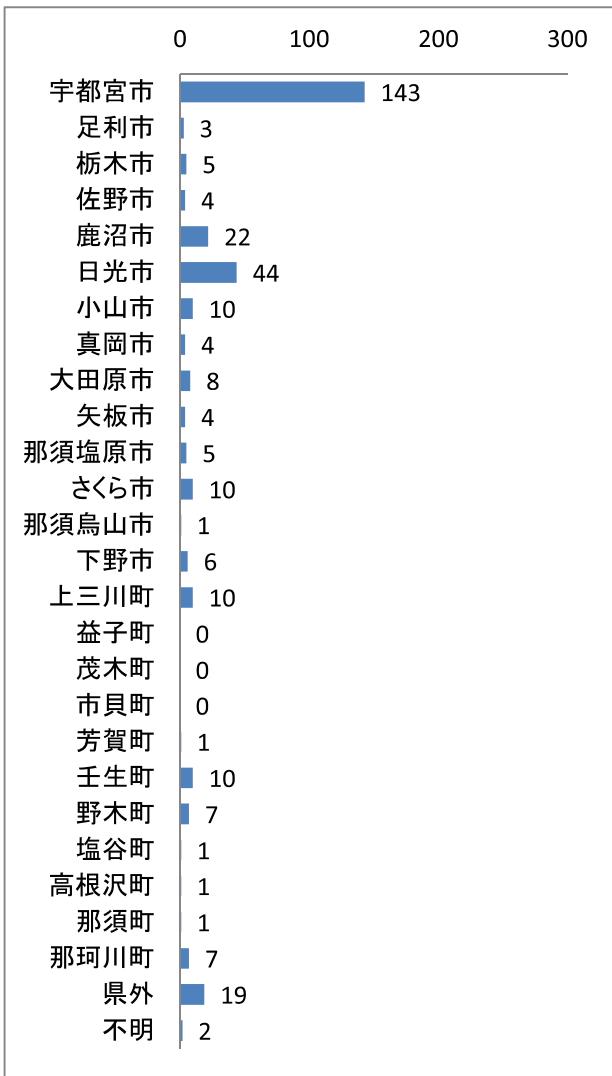
- ▶ 相談件数：328件（559）

■平成29年度相談者所属別相談件数



■相談者居住地域別相談件数

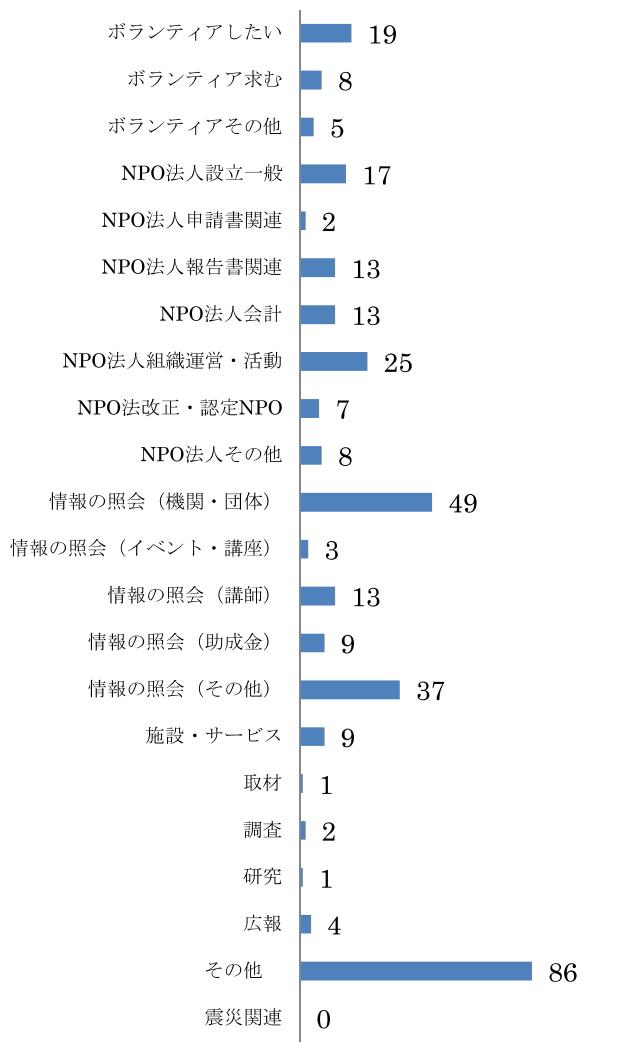
(単位：件)



■相談内容別相談件数

(単位：件)

(注) 複数回答あり



## (2) 専門家による相談コーディネート

### ①【会計税務専門家相談会】

多くの法人が会計、税務、労務等の事務処理に疑問や不安を抱えていることから、これらを支援するため、関東信越税理士会栃木県支部連合会公益活動対策部の協力のもと、会計税務相談を実施した。

【第1回】日 時：平成29年7月5日（水）13:30～14:40

協力税理士：染谷 昌亮氏

参加団体：2団体（NPO法人1, スポーツクラブ1）

【第2回】日 時：平成29年12月6日（水）13:30～16:15

協力税理士：小口 秀一氏

参加団体：3団体（NPO法人3）

### ②【NPO会計基礎講座～簿記から始める会計～】

NPOの会計に関する悩みの解消を目指すことを目的に、NPOを立ち上げたばかりの団体や会計初心者を対象に、会計の基礎となる簿記から学ぶ講座を開催。具体的、実務的な会計処理方法を実践しながら学んだ。また、今年度は、平成28年6月に公布、平成29年4月1日施行されたNPO法の一部改正に伴い、県民生活部県民文化課の職員を講師に迎え、「NPO法改正について」と題し第1回実施前に説明会を実施した。

会 場：ぼ・ぼ・ら

講 師：税理士、とちぎ協働デザインリーグ監事 安納 宏和氏

#### 【第1回】会計の基礎、簿記から学ぶ

日 時：平成29年8月9日（水） 10:00～12:00

内 容：会計の目的、現預金の管理、仕分けの意味など

参加者：30名

#### 【第2回】勘定科目、事業費と管理費

日 時：平成29年8月23日（水） 10:00～12:00

内 容：人件費とその他の経費、労務に関する会計

参加者：31名

#### 【第3回】決算、活動計算書に挑戦

日時：平成29年9月6日（水） 10:00～12:00

内容：貸借対照表、活動計算書を作成した

参加者：29名



### ③ 成果と課題

NPOの場合全くの初心者が会計担当になる場合が多く、初步の会計基礎講座は貴重で、ニーズの高いことが窺われた。会計担当者の悩みを共有し解決できる場として、講座開催を求める声も多く寄せられた。「丁寧に分かりやすく説明していただき有り難い」「知らないことを学べてよかったです」という声の一方「何度も聞きたい」「次回も是非参加したい」との声も多く、今後もこの講座を継続的に提供する必要があると考える。相談会では、税金や労務に関する事、会計処理の方法についてなど、実務レベルでの相談が多く、現場で直面している課題の解決につながっていると思われる。今後も相談会と講座を継続的に実施することで専門家に相談できる場をつくり、ニーズに応えていく必要がある。

## II-4 研修・調査研究業務

大学や他団体等との協力体制を深め、ボランティアやNPOの組織基盤を強化するためのセミナー等を開催した。多様な主体間の協働方策について等、調査研究の成果をボランティアやNPO、中間支援センター等に還元することを重視して取り組んだ。

#### (1) NPOマネジメントセミナーの開催（資料編 P15 参照）

趣 旨：NPOの組織基盤を強化することを目的に、「NPOのマネジメント力」、「コーディネーション力」等をテーマに講座を実施する。

対 象：NPO等

#### 【ボランティアコーディネーション力アップセミナー】

ボランティア受入れ側（団体・施設）や送り出し側（活動支援者・中間支援センター）が抱えるニーズに対し、ボランティアマネジメントやコーディネーションの基本的知識や技術を学び、魅力的なプログラムづくりや有意義なボランティア活動のコーディネーション力の向上を図ることで、ボランティアの力をより効果的に団体運営や地域活動に活かすためのコツを学んでいただくことを目的にセミナーを実施した。

日 時：平成29年7月26日（水） 13:30～16:30

会 場：ぼ・ぼ・ら

講 師：宇都宮大学 特任助教 土崎 雄祐氏、ハーブ&カフェFUTAMI 二見 令子氏

参 加 者：17名

内 容：なぜNPOはボランティアを必要とするのか？

NPOにおけるボランティアコーディネーションとは？

今後どのようにボランティアと向き合ったらよいか？

## (2) ボランティア・NPO・協働講座の開催（講師派遣等）

地域やNPO、行政、企業等からの要請を受け、世代別テーマ別社会貢献活動への理解促進・普及啓発を図るとともに、団体及び人材の育成を目的に、講座・研修を実施した。

### ①【宇都宮市緑化ボランティア養成講座】

日 時：平成29年7月6日（木）9:30～12:00

会 場：宇都宮市八幡山公園事務所別館

主 催：宇都宮市

内 容：ボランティア活動を楽しもう

対 象：地域でのボランティア活動を希望する市民（参加 18名）

### ②【地域で支える高齢社会 ボランティア入門講座】※全5回中第4回及び最終回を担当

#### 【第4回】

日 時：平成29年7月20日（木）10:00～12:00

会 場：下野市国分寺公民館

主 催：下野市

内 容：ボランティア活動の意義と必要性

～わたしたちが必要とされる理由（わけ）～

対 象：地域でのボランティア活動に関心のある市民  
(参加 18名)



#### 【最終回】

日 時：平成29年7月31日（月）10:00～12:00

会 場：下野市国分寺公民館

内 容：みんなで創ろう 助け合い社会

～わたしたちにできること、楽しく実践～

対 象：地域でのボランティア活動を希望する市民（参加 18名）

### ③【アクティブシニア応援講座～地域で踏み出すセカンドステージ～】※全5回中最終回を担当

日 時：平成29年10月18日（水）10:00～12:00

会 場：宇都宮市中央生涯学習センター内 人材かがやきセンター

主 催：宇都宮市

内 容：「新たな出会いを！～セカンドステージは仲間づくり ふりかえりとこれから～」

対 象：50歳以上でセカンドステージに関心がある方（参加 26名）

### ④【シニアセンター養成研修】※協働アドバイザー派遣

日 時：平成29年12月4日（月）13:00～13:30

会 場：県庁東館講堂

主 催：宇都宮市

内 容：とちぎボランティアNPOセンター概要、県内ボランティNPOの状況、

高齢者が活躍しやすいボランティア活動、ボランティアNPOのための支援制度

対 象：市町高齢者社会参加関係主管課担当者（参加 14名）

### ⑤【作新学院大学女子短期大学部 2017年度後期講座1枠】

日 時：平成30年1月9日（火）16:20～17:50

会 場：作新学院大学女子短期大学部 3102教室

主 催：作新学院大学女子短期大学部

内 容：「基礎教養Ⅱ」ボランティア・NPO概論

対 象：幼児教育科1年生（45名）